

## 取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル	地域づくりによる介護予防推進支援の取組
------	---------------------

### 現状と課題

高齢化率が、全国平均・県平均と比べ 10 年以上早い水準で推移している平戸市では、いち早く生活支援、介護予防新体制の充実・強化を図る必要がある。

これまで以上のスピード感をもって、高齢者の社会参加、生きがいづくり、何らかの支援を必要とする高齢者へのサービス提供体制の整備、権利擁護事業の充実などを、地域住民、ボランティア、老人クラブ、いきいきサロン及び各福祉団体との連携により推進していきたい。

### 第 8 期における具体的な取組

地域の中に住民主体による通いの場の立ち上げ支援を行い、高齢者の心身機能の維持・改善を図り、生きがい・役割をもって社会参加できる介護予防に取り組む場を地域に展開していくとともに、人と人とのつながり・支え合いを通じて参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進する。

### 目標（事業内容、指標等）

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
設置数（箇所）	88	94	99
参加者数（人）	1,170	1,190	1,200

### 目標の評価方法

- 時点
  - 中間見直しあり
  - 実績評価のみ
- 評価の方法
  - ・通いの場の設置箇所数を計上
  - ・通いの場ごとの登録者数を照会（毎月の報告が難しい場合は、9 月末および 3 月末だけでも構わないこととする。）

## 取組と目標に対する自己評価シート

年度	令和4年度
----	-------

### 前期（中間見直し）

実施内容
自己評価結果
課題と対応策

### 後期（実績評価）

実施内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・住民主体の通いの場設置箇所数：新規9箇所開設、延べ89箇所</li><li>・参加者数 実 1,591人</li><li>・新規立ち上げ支援を生活支援コーディネーター等と連携して取り組んだ。</li></ul>
自己評価結果
結果【○】 <ul style="list-style-type: none"><li>・令和4年度は、新規の立ち上げが、9箇所できたが、設置目標（94箇所）には届かなかった。参加者は、高齢者人口の1割強で目標を上回っている。</li><li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新規立ち上げや活動を控える地区があり、心身機能の低下が心配される。</li></ul>
課題と対応策
<ul style="list-style-type: none"><li>・通いの場の運営や虚弱な者への対応、地域づくりへの展開等、各通いの場への専門的指導を行う地域リハビリテーション活動支援事業を継続して行う。</li><li>・社会参加や介護予防に取り組む場である、「サロン・老人クラブ・通いの場」が身近な場所がない行政区に対する、立ち上げ支援を生活支援コーディネーター等と連携して取り組む。</li></ul>